



「お薬手帳」を活用した 在宅患者へのサポート事業

～住み慣れたわが家で安心して暮らし続けるために～

【問い合わせ】 医療福祉政策課 ☎ 22-9705 FAX 22-9673 ✉ iryoufukushi@city.iga.lg.jp

皆さんが住み慣れたわが家で安心して暮らしていくための取り組みの一つとして、医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・ケアマネジャー・訪問リハビリテーション・社会福祉法人などの専門職と市が連携し、患者さんやその家族もネットワークの一員となった「お薬手帳を活用した在宅患者の薬の管理のしくみづくり」を進めています。

在宅で医療を受ける皆さんをサポートするため、「伊賀市オリジナルお薬手帳カバー」の配布と合わせて、患者さんの緊急連絡先や、医療や介護の事業所名、家族や専門職による気づきのメモなどが記入できる「情報・連絡カード」をお薬手帳カバーに入れる取り組みを行っています。

「お薬手帳カバー」や「情報・連絡カード」を利用していただけます

「お薬手帳カバー」に入れることを勧めている「情報・連絡カード」があれば、外出先での救急搬送など、もしものときの対応はもちろん、医療介護関係者による日頃からの支援もスムーズに受けられることができます。

このカードには、緊急連絡先や医療・介護の支援事業所情報などさまざまな情報を記入できます。記入した内容が変わった場合は書き直すことが重要です。

「お薬手帳カバー・情報連絡カード配布場所」
医療福祉政策課・各支所

ACP (アドバンス・ケア・プランニング) って知っていますか？
～自分らしく生きるために、もしもの時のことを考えてみませんか？～

市では医療や福祉、介護の専門職の方々と連携して、ACPについて話し合いを始めました。

皆さんには、なじみのない言葉かもしれませんが、ACPについて紹介します。



「私が大切にしていることは何か」「私はどう生きたいか」など、あなたの価値観や生き方、これからの過ごし方のほか、人生の最終段階に近づいてきた時の医療や介護のことを含めて、自ら考え、家族や大切な人、医療や介護の関係者と繰り返し話し合う過程のことをいいます。

そうした過程を重ねて、周囲の人と自分自身の想いや考えを共有することを大切にしている点がACPの特徴です。

元気な人や若い人でも、ある日突然交通事故に遭うかもしれませんし、重大な病気の宣告を受けるかもしれません。誰もがいつ、もしもその時を迎えるかわかりません。

考えたくない、周囲の人と話し合いたくないという人がいるかもしれませんが、将来家族や周囲の人などが、あなたの希望に配慮した対応をしやすいなり、代わりに判断する時の悩みや負担を軽くすることができます。お正月やお盆など家族が集まる機会に話し合ってみませんか。

ACP (アドバンス・ケア・プランニング) の詳細については、厚生労働省のホームページをご覧ください。



伊賀医師会 清水会長

皆さん、こんにちは。私は、今期より伊賀医師会会長を務めており、しみずハートクリニックの清水雄三です。

突然ですが、「もしものとき、あなたはどのように過ごしたいですか？」という問いに、皆さんはどのくらい考えたことがあるでしょうか？

人生会議 (ACP: Advance Care Planning) は、自分らしい生き方や最期について、家族や信頼できる方々と話し合い、共有することを大切に取る取り組みです。これからの人生を安心して過ごすための第一歩として、ぜひ「人生会議」を始めませんか？

市では、皆さんが気軽に人生会議について学び、話し合いのきっかけを得られるよう、情報提供やサポートを行っています。今月の広報には、人生会議を始めるためのヒントを掲載していますので、ぜひご覧ください。

あなたの想いを言葉にすることが、未来の安心につながります。

専門職の方々に「情報・連絡カード」を使用して 患者さんやサービス利用者の支援につながった事例などをお聞きしました

ケアマネジャー



- 救急隊員に患者さんの情報を提供するのに役立ちました。
- 救急対応時に、支援に関わる専門職らが共通の連絡先を確認でき、混乱することなく、必要ところに迅速に連絡を取ることができました。

訪問看護師



- カードの記載内容が改良されたことで、欲しい情報、伝えたい情報が得られやすくなりました。

薬剤師



- 薬のアレルギー歴の多い患者さんに、その薬剤名を記載しました。そのことにより再発が防止できているし、何度も書く手間が省けました。




ご意見・感想はこちら

「ACP」について、感想や意見など「感想フォーム」からお聞かせください。



感想フォーム

3月31日(月)まで入力できます。



エンディングノートについて

エンディングノートとは、最期まで自身の尊厳を守るために、自身が希望する生き方や今後の人生、医療、介護に関する意思決定などについて、家族や大切な人に伝えたい内容を記すノートのことです。自分の考えを書き残しておきませんか。

【配布場所】

- 地域包括支援センター(東部サテライト・南部サテライトを含む。)
- 健康推進課
- 各支所(上野支所を除く。)
- 各地区市民センター

※数に限りがありますので、なくなり次第終了します。

※市ホームページからもダウンロードできます。

【問い合わせ】 地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511